MICROLINE 9500PS-F/9500PS/9300PS/9300

クイックガイド

42253801EE

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約7,500枚（大容量トナーカートリッジは約15,000枚）です。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときには、交換の目安の枚数は約半分になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

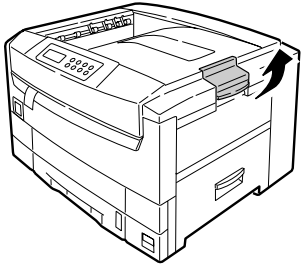
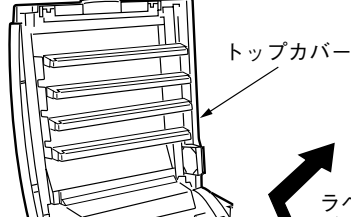
オンライン　　　　．AUTO ＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ	→	トナーヲ　イレテクダ゛サイ nnn：＊＊＊

注
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーヲ　イレテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、必ずトナーカートリッジを交換してください。
- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用するとプリンタが故障するおそれがあります。

トナーカートリッジを交換します

1 トップカバーを開けます。

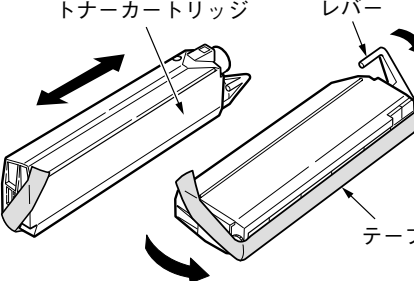
⚠注意	やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

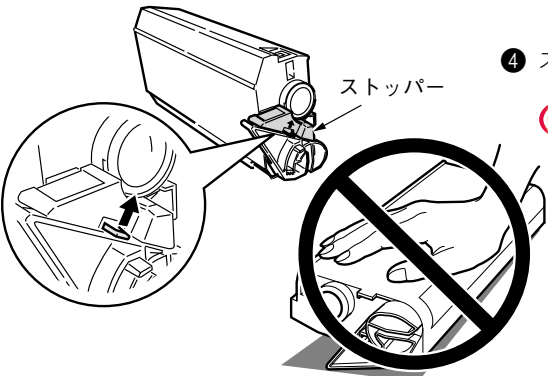
❸ トナーカートリッジのレバー側を持ち上げ、横にずらすようにして取り出します。

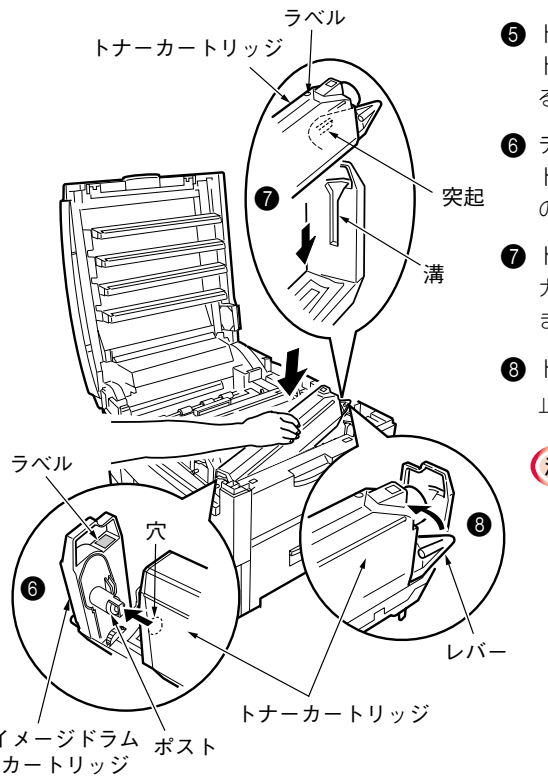
メモ
- 使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。
- 使用済みのトナーカートリッジは不燃物として処理してください。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

注　新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジの矢印の方向にレバーがロックされていることを確認してから、トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ ストッパーを外します。

注
- テープをはがしたあと、ストッパーを外してください。
- トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。

❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

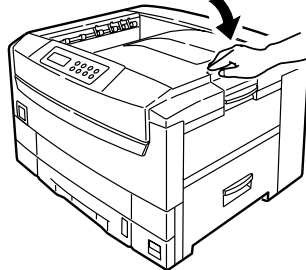
注
- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッド全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

5 トップカバーを閉じます。

注　トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの［トナーフソク］または［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
また、「トナーセンサエラー」が表示された場合、トナーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［＊＊＊　ドラムコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約26,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約39,000枚に相当します。）

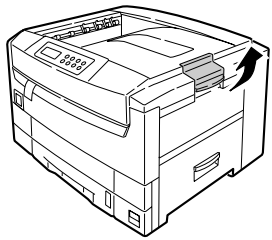
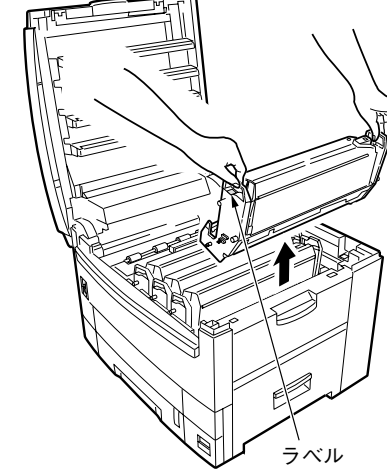
オンライン　　　　．AUTO ＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ	→	アタラシイ　ト゛ラムヲ　イレテクダ゛サイ nnn：＊＊＊　ト゛ラム　シ゛ュミョウ

注
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。

イメージドラムカートリッジを交換します

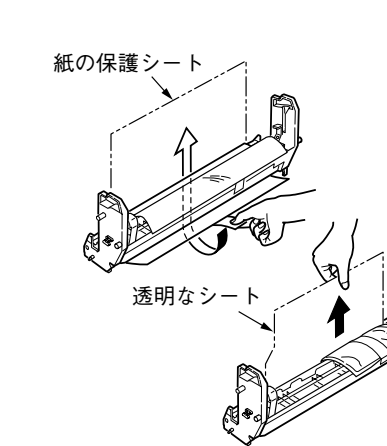
1 トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを取り出します。
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ
- 使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。
- 使用済みのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは不燃物として処理してください。

3 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注
- 新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。
- トナーの飛散に注意して作業してください。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

❷ 止めているテープをはがし、紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❸ イメージドラムカートリッジから透明なシートを矢印方向に引き抜きます。

❹ トナーカバーを固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

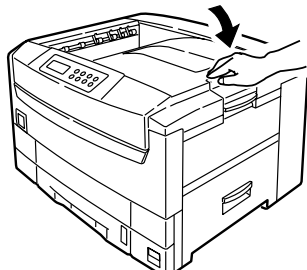
メモ　トナーカバーは不燃物として処理してください。

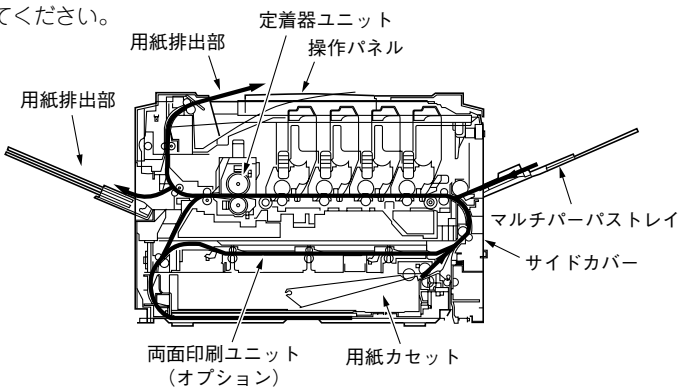
❺ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

4 新しいトナーカートリッジをセットします。

詳しくは「トナーカートリッジを交換します」をご覧ください。

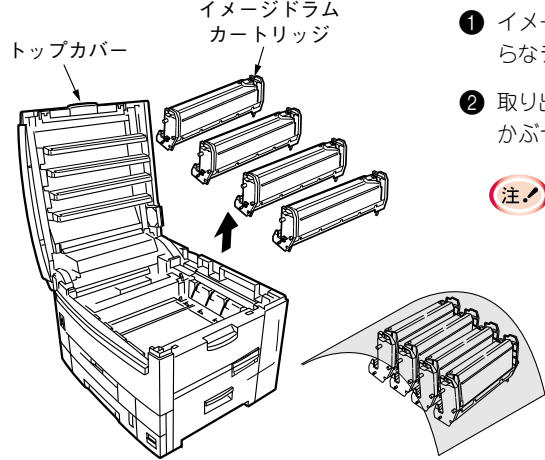
5 トップカバーを閉じます。

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示内容	場　所
370	チェック ＤＵＰＬＥＸ 370 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット（オプション）
371	チェック ＤＵＰＬＥＸ 371 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット（オプション）
372	チェック ＤＵＰＬＥＸ 372 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット（オプション）
380	サイド カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 380：ヨウシ ジ゛ャム	サイドカバー
381	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 381：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバー
382	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 382：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバー
383	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 383：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバーおよび両面印刷ユニット（オプション）
390	チェック MP トレイ 390 ：ヨウシ ジ゛ャム	マルチパーパストレイ
391	チェック トレイ 1 391 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 1 およびサイドカバー
392	チェック トレイ 2 392 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 2（オプション）およびサイドカバー
393	チェック トレイ 3 393 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 3（オプション）およびサイドカバー
394	チェック トレイ 4 394 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 4（オプション）およびサイドカバー
395	チェック トレイ 5 395 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 5（オプション）およびサイドカバー
400	トップカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 400 ：ヨウシサイズ゛ エラー	トップカバー
401	トップカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 401 ：ヨウシ ジ゛ュウソウ	トップカバー

1 トップカバーを開けます。

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

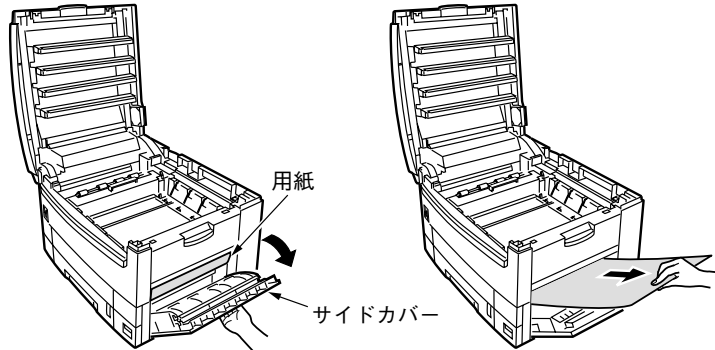
2 イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

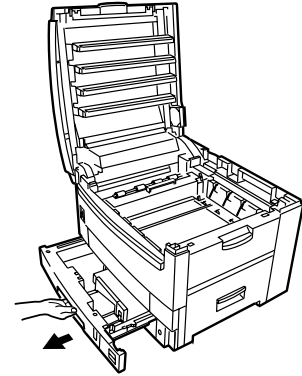
❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

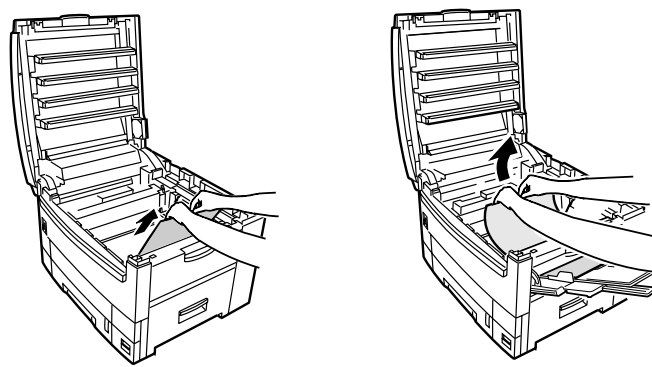
注 ・イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
・イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。

3 つまった用紙を取り除きます。

サイドカバー部

サイドカバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙カセット部

用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

トップカバー内部

用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

注 用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

定着器ユニット部

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印の方向へ倒します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 定着器ユニットのリリースレバー（左右2ヶ所）を矢印の方向に倒し、つまった用紙をゆっくり引き出します。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❺ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）で固定されるまで、しっかりと押し込みます。

❻ 定着器ユニットのリリースレバー（青色2ヶ所）を矢印の方向に戻します。

注 ・定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ（「メニューマップ印刷をします」）、白紙等を数回印刷してください。
・プリンタの電源をONにしたとき、操作パネルに［サービスコール／173：エラー］または［サービスコール／177：エラー］が表示された場合は、プリンタの電源をOFFにし、定着器ユニットを取り付け直してください。

両面印刷ユニット部（オプション）

❶ セパレータを取り外し、用紙があれば引き出します。

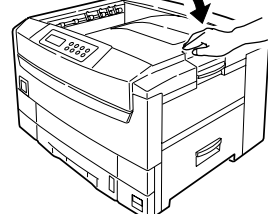
❷ サイドカバーを開け、用紙があればゆっくり用紙を引き出します。

❸ 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、用紙カセットごと両面印刷ユニットを完全に引き出します。

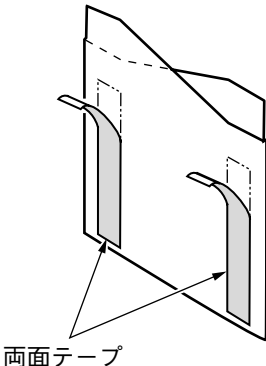
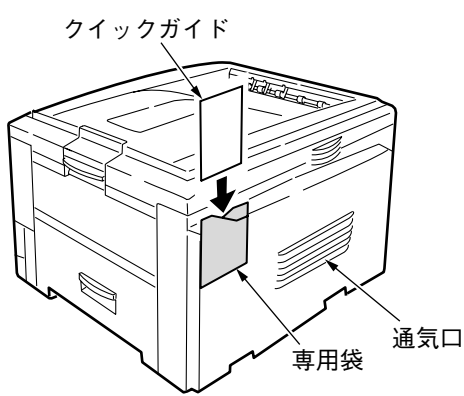
❹ 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出します。

❺ 用紙カセットごと両面印刷ユニットをプリンタに戻し、両面印刷ユニットのフロントカバーを閉じます。

注 セカンド/サードトレイユニット（オプション）、大容量トレイユニット（オプション）から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないか確認してください。また、トップカバーを一旦開閉しないとアラーム表示を解除できません。

4 イメージドラムカートリッジを戻し、トップカバーを閉じます。

クイックガイドの収納

クイックガイド専用の袋をプリンタに貼り付け、クイックガイド（本書）をしまいます。

1 クイックガイド専用袋を裏側にして、両面テープをはがします。

2 専用袋をプリンタに貼り付けます。

注 プリンタの通気口を塞がないように貼り付けてください。